

ちらりずむ

美柑狩り

コピー本等のまとめ＋α

成年向同人誌





美柑狩り

■どうも、サークルちらりずむのヒダカトヲルです。
今回は、今までに出していた美柑本のコピー本と
間に合わせ本のまとめ本になります……
が、それだけだとさすがに寂しいので、
描き下ろしも加えました。

ついでに再録分も加筆修正したりしてます。
なんだかねで……結構時間がかかってしまいました…。
さて、この本に収録した原稿ですが、
まあ大体同じコンセプトで作ってるんですが、
続き物とかいうわけではありません。
なんとなく、話が共通してる感じ……的な
コルい感じで読んでいただければ幸いです。
美柑以外…どころかToLOVEる以外のキャラも
出てたりしますが、そのへんもあまり深く考えずに
お楽しみいただければ幸いです。





おいおい、ちよっと引っ張っただけだぜ？

私のっ…クリトリスっ…千切れっ…

のたうちまわっちゃって……w

ビクッ

ビクッ

ビクッ

あっ…!!

あっ…

痛いっ…

ビクッ

クリっ…

ズキン

かはっ…!!

ズキン

ブル

クリ、少し切れちまったか…血が出てるな

美柑ちゃんも素直に俺らの言う事聞いてくれないとあいつらみてーになっちまうぜ？

やあっ!!

許してっ!!

ほーれ春ちゃん…もう一本追加だ…

ビクッ

ビクッ

ガキヤ

ガキヤ

やだっ…

ガチャ

それは
もう嫌!!

クリの先端
にやるよ

子宮、元
戻してっ…

これ以上
刺されたら
私…死っ…

やめっ…

随分イってるが、
媚薬に浸した針
クリに刺されるの、
気に入ったのかな?

クリトリス
針山みてえ
だなあw





子宮の方も
さみしいだろ？

子宮口に直接
ねじ込んでやるよ
…ほおら！

ヒョーン
ヒョーン
ヒョーン
ヒョーン
ヒョーン
ヒョーン
ヒョーン

ビクッ

ビクッ

ズッ

グググググ

ビクッ



あらら…完全に
トんじまったか？

おっ…

おっ…

おっ…

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ナナちゃんの
方はどんな
感じかなあ？

ほぶっ!!

ぶっ!!

びびっ

びびっ!!

うわー、もう
おしっこ潮と
愛液で大洪水
じゃねーか

びびっ

ナナちゃん
は本当に尻尾が
弱いんだねエ...

ぐちゃ

ぐちゃ

ぐちゃ

ホッ

ぐ

ぐ

ぐ

ぐ

びびっ

びびっ

ホッ
ホッ
ホッ
ホッ

びびっ

いきっぱなし、
潮吹きっぱなし
だなw

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ



そろそろ前の穴も
せつなくなってる
だろ...?
入れてやるよ...

くちゅ



俺の拳をなア!!
オラオラオラオラ
掻き回してやるぜ

尻尾にもう一本
媚薬注射
打ってやるか...

もお
やめっ...

あがあが!!!

ビクッ

ビクッ

がく

がく

ビクッ

くちゅ

がく

がく

くちゅ

くちゅ

ビクッ

ビクッ

アッ

ビクッ



そーら
美柑ちゃんの
奥まで入ったあ

ひびく
びびく
びびく
びびく

太すぎっ…
裂けちゃうっ…!!



おら…
さっさと
起きろ!

がっ…



ああなりたく
なかつたら
頑張っつ俺らに
奉仕しろよ…

やっ…
私もう
無理っ…!

ビクッ



この血の滲んだ
クリちゃんは
どうして
やるうか…?

んあ
あ
!?!?
!!!!

そこっ…もう許して!!
クリトリスだけはっ…
もあだめなのっ…
私っ…死んじやうっ…

また口答えかア?
よっほどお仕置き
して欲しいんだなあ
美柑ちゃんは…

ビクッ

ビク
ズキ

ビクッ
ズキ

よーしじゃあ
美柑ちゃんのクリ
ヤスリのドリルで
磨いてやるよ

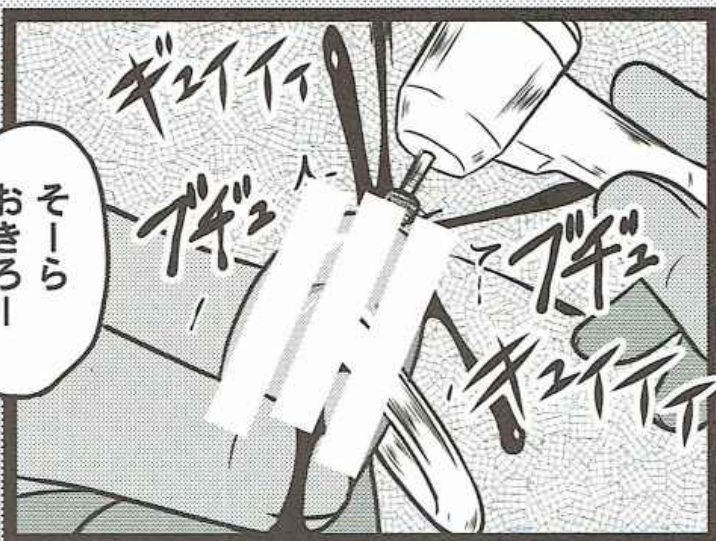
熱ッ!?

あんまり暴れると
美柑ちゃんのクリちゃん
削れちゃうぜ?
ほら、っちも子宮の中に
たっぷり出してやるよー!



こんな…酷い…
こんな…
悪い夢だよ…

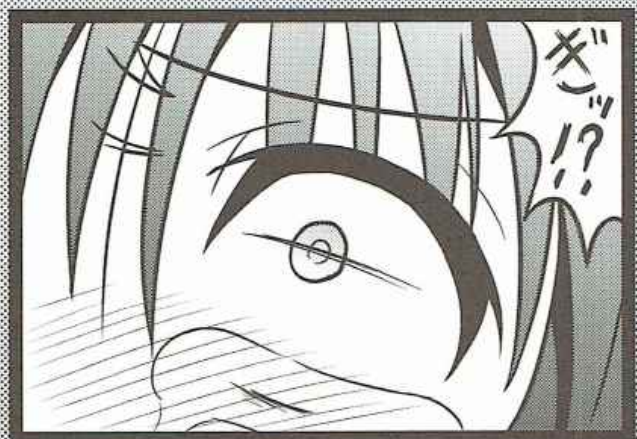
気絶してんじゃ
ねーよオイ



そーら
おきろー

目え覚まさない
とクリに穴
開いちまうぜ？

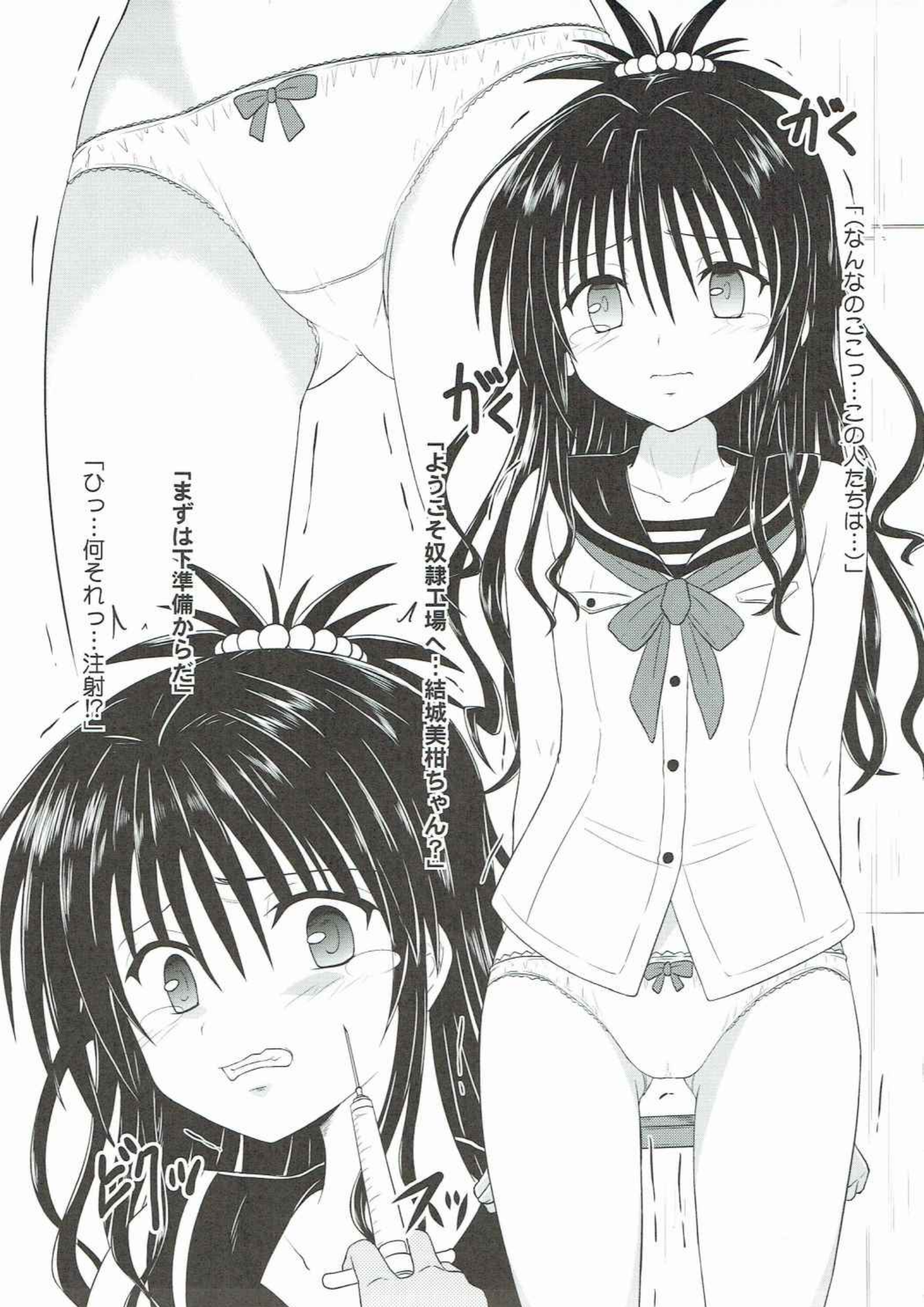
目を覚ませば
いつも通り…
リトがいて…
みんながいて…



ア
キ
ア
ア
ア
ア

どっして…
こんなこと…

美柑狩り



がく

「なんなのぶっっ…この人たちは…」

がく

「ぶっっこそ奴隷工場へ…結城美柑ちゃん？」

「まずは下準備からだ」

「ひっ…何それっ…注射!？」

びっ

アッ

「お薬は効いてきたかなア？」

「な…何これ…」

「体が…あそこが熱い…」

「ちゃんと効いてきたみたいだな」

「じゃあしばらくは身体を
絶頂に慣らしていくよ？」

■歳の美柑ちゃんには
まずいくことを体で
覚えてもらわないとね」

「まずは電マで20回くらい
イってもらおうかな」

「なっ…何なのっ…
やめて…放してよっ…！」

「なかなか気丈だねえ美柑ちゃんは…
でも電マ責めはやっぱりキツいかな？」

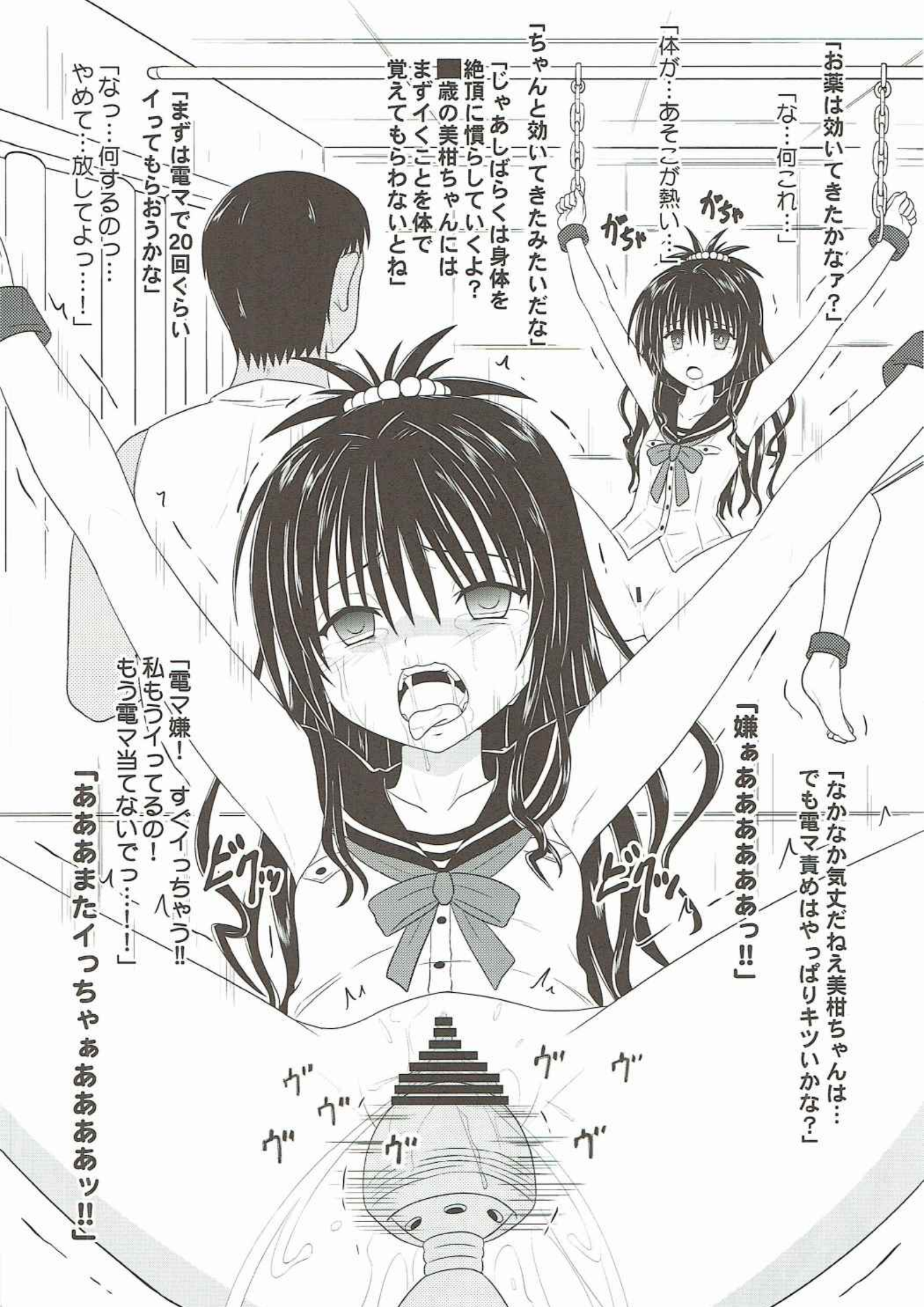
「嫌あああああッ!!」

「電マ嫌！ すげーっちやう!!」

「私もっ…私…」

「もっ電マ…」

「ああまたイっちやああああッ!!」



「さて、十分ほぐれたところで
臍内も開発してあげようか。
美柑ちゃんは当然処女だよなエ？」

「なっ…まさか…やめて！
許してっ…私まだっ…」

「何をされるのか分かるのか？
おませさんだな美柑ちゃんは…
その歳で処女をあげる
相手も決めてるのかな？」

「嫌っ…私っ…
はじめっはっ…」

くちっ

「ひぎっ」

「そーら、美柑ちゃんの処女
頂いちゃったよー」

「んあああああ…あ…あッ!!」

「(嘘っ…私の…初めてっ…こんな奴に…
無理矢理奪われちゃったよっ…)」

「あめっ…
痛いっ…
抜いてっ…!!!」

どっ

ズブッ

メリッ

「ほおら、処女喪失直後に二本刺しだよー」

「嫌あああッ！ お尻っ…裂けちゃっつ…!!」

「処女喪失直後に二穴責めだあ…」

「こんな経験できる■学生女子、他にいないよお？」

「嫌っ…抜いてっ…もうやめっ…!!」

ビクッ ビクッ

「抜く？ 何言ってるの」

「これから美柑ちゃんの子宮に

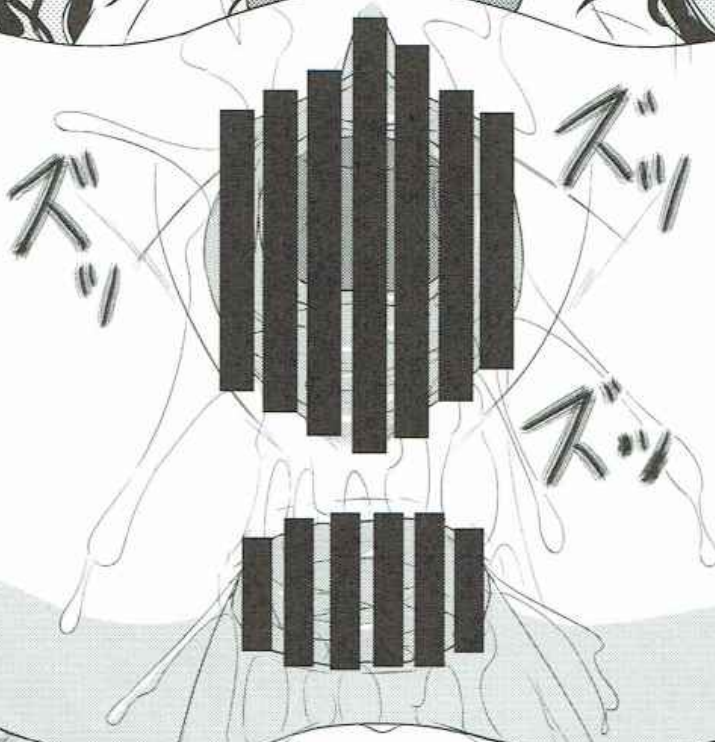
ねじ込んであげようと思ってるの」

「ち宮って…まさかっ…!!」

「駄目！ 絶対だめええええッ!!」

「駄目でも入れちゃうんだよお…ほおら」

「ひぎゃあああああッ!?」



「よーし入ったあー」

「めぎいいいいッ!!」

「流石にギッチギチだな」

メリッ

「さあ、子宮の中
掻き回してあげるよー？」

ズッ



「ビギッ…!!」

あぎいいいいッ!!

ドガッ

「そお子宮に直接出してやるっ」

「ひあああああああッ！？ 熱いッ！？」

「早くも子宮までイけるようになってるな…
まああれだけ薬打ったしな」

「めめめ…嘘し…」

ビクッ

ビクッ

「はがッ!？」

「よーしじゃあ後ろの穴でもイけるように頑張ろうか」

「子宮もまだまだ責めてあげるよおっ」

「ひきッッッッッッ」

「だめっ…
私…お尻なんかで
イカされちゃうっ！
子宮もっ…壊れっ…」

「うわあああああああ…あ…め…め…!!」

ドゴ

ドゴ

「嫌!…もう嫌! 誰か助けて!」

「シクッ…ヤミさんっ…!!」

「助けなんか来ないって…ほら、観念しな」

「ああ————ッ!!」

「今日はこんなところかな」

「んあっ……あっ……」

「10回は出したしな」

「もあ……許して……もあ……」

「(なんで私がこんな
こんなのが明日もっ……)」

「初日で30回もイっちゃったんだ。
なかなか性奴隷の素質あるよ、
美柑ちゃんは……」

「(私の体……おかしくなっちゃった……)」

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

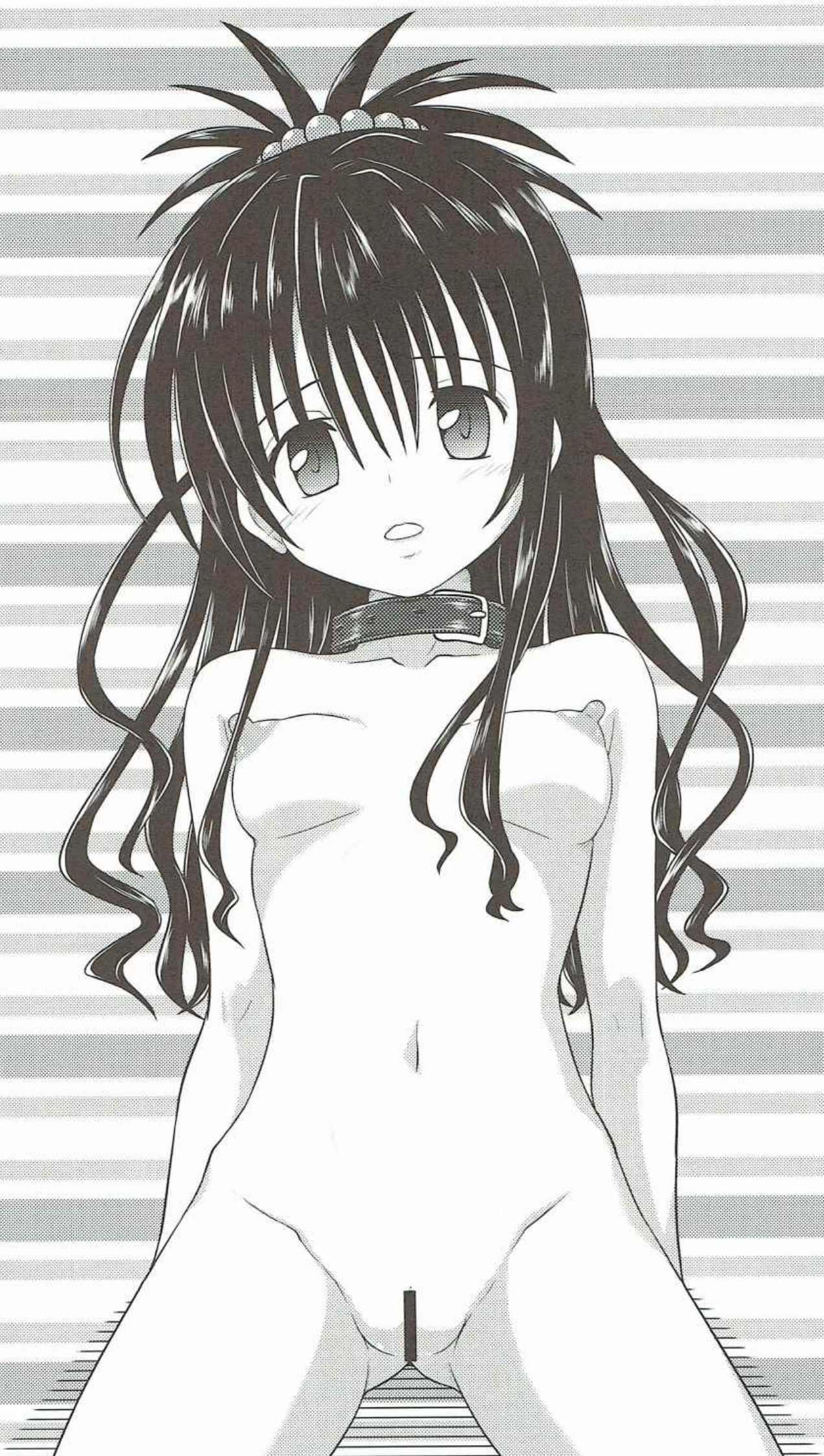
ドロッ

「大丈夫、今日はもう許してあげるよ」

「まだ……帰りたい……」
「こんなの嘘だよ……」

「出荷の日まであと二週間……
毎日じっくり調教してあげるよ、
美柑ちゃん……?」

「助け……」
「……」



調教も進み、性奴隷
オークションにかけられる美柑

「嫌…今度はどこに連れて行くの…?」

「ほら、お前のオークションが
始まるんだよ。
性奴隷のオークションがな」

「嫌っ…!
そんなの嫌あ!
放してっ!!」

「(性奴隷オークションって…
わっ…私を…売るつもり?)」

「(嘘っ…このままじゃ私ほんとに
奴隷にされちゃうよっ…!)」

「ああ…やだ…こんなのっ…
助けて……リトあ…」

「お兄ちゃんは来ないよ。
いいかげん観念しな!!」

「おら、とっとと来い!!」



美柑。美少女性奴隷の登場に会場は色めき立つ

「さあ、エントリナンバー5番は
ジャパニーズの性奴隷！」

「結城美柑、17歳です!!!」

「ああ……見られてる……
知らない人たちに私の丸出しのあそこ……
凄くいやらしい目で見られちゃってさ……」

「やだ……そんな目で見ないで……」

「(嘘……私……ほんとに買われちゃったの……?)」

「(買われて……どうなっちゃったの……?)」

「性感帯は開発済み!
特にクリトリスの感度は抜群!
すぐにでもご利用になれます!」

「さあ、皆様に笑顔でご挨拶しろ!」

「嫌、そんなこと……」

「この場で調教して
欲しいのか?」

「ああ……結城美柑、17歳、
性奴隷です……」

「ご主人様、買ってくださいますか……?」

「さあ、滅多にない逸品、まずは5千万円から!」



「ああ…私…買われちゃった……」

「貴様を買ったのはこの私だ…
今から貴様は私の性奴隷だ！」

「びびっ…!?」

「(私…本当に性奴隷に
されちゃったよっ…)」

「早く歩かかんか！
それともクリリード引張らないと
歩げんのか!?!」

「これからは私が貴様のご主人様だ。いいな？」

「んっ…」

「(ああっ…クリトリスっ…
引張らないでっ…)」

「屋敷に着くまで
ローターは外してやらんぞ？」

「(あそこが震えてっ…歩けないっ…)」

「高い金を出したんだ、楽しませてくれよ？」

「(私…どうなっちゃうの…?
もうみんなには会えないのかな…)」

美柑は一人の男性に6億円で買われ、
彼の屋敷に連れて行かれた。

「あーーーーー！！！」

「ダメっ……
許しっ……」

「(ああっ……
だめだめだめっ)」

「(電マはダメえ！
イっちゃうっ……)」

「またイク！ イっちゃいます!!!」

「(もうっ……イきたくないっ……
もうイかせないでええっ!)」

「びびりっ……びびりっ……びびりっ……」

「何を言ってるんだ？
さっきから潮吹きっぱなし
じゃないか……」

「「だめ」は無しだと
言ったはずだぞ？」

「そおら、これで30回目の
アクメだ……
存分にイクがいい」

「大したエロ■■■■だな……
確かに逸品だ……」

過酷な責め苦に壊れかける美柑を、男は媚薬で容赦なく発情させる…

「お願いです…
休ませて…」

「大分反応鈍くなってきたな…」

「うあああ…もう…無理…」

「注射はもう嫌あ…」

「許して…お願いです…許して…」

「まあこの薬を打てば
またよがり狂うだろう」

「もう無理です…っ…私本当に…死つ…」

「本当に壊れてしまうかもしれんがね」

「ほーら、今日はクリトリスと
子宮口にくれてやる！
存分に味わえ！」

「あがッ!？」

「おっほおおおおおっ…」

幼い子宮に無理やりねじ込まれる美柑。
子宮に精液を浴びせられ絶頂する…。

「だめですご主人様っ…無理いつ…」

「だめ」は無いと言ったろうっ！」

「そんなところに入らないよっ…」

「肉オナホの分際で、ご主人様に口答えか？」

「でも本当に無理っ…」

「無理だろうが
入れるんだよ、
おらっっ！」

「ギヤアアアアッ!?」

「嘘…本当にっ…
入っちゃったっ…」

「かはっ…おっ…！」

「うめめ……」

「ご主人様あ……もつと……」

「美柑にもつと
お仕置きして頂きたいから……」

「どうもどうも完全に壊れたか……」

「イきたい……イきたい……
美柑、もつとイきたいのお……」

「ご主人様あ……」

「あはっ……あはははははっ……」

「壊れたおもちゃを好む奴もしるしな……」

「買い手が見つからなければ、
処分して新しいのを買うかねえ……」

子宮を露出させ、精神も崩壊した美柑。もはやその瞳に生氣はなかった。



美柑狩り

「ム…」

「さあ、お前は私が買ったんだ。さっさと来い！」

奴隷オークションにかけられ、ある富豪に買われた美柑。閉鎖された館の中で、少女の淫猥な監禁生活が始まる。



ギク

「な……なんの声？これ……」

「おや、興味あるのかな？よし、教えてやろう……」

カッ

「なに……？」

ギク



「嫌ああああ!!」

「もう許してえええっ!!」

「ほーら、千棘ちゃん、もっと締める」

「あっ…あっ…あっ…」

「小咲ちゃんはすっかり弱っちゃったねえ…
頑張らないと千棘ちゃんが壊れちゃうよー?」

ユサッ
ユサッ

「な…何これ…」

「ふふ…お前もいずれ
こっなるんだよ!」

「ひ…酷い…」

ズッ
ズッ
ズッ
ズッ

「やだやだやだああああ!!」

「許して!...もう許して!」

「ごめんなさい!...もう生意気言いません!」

「これ以上されたら...私...死...」

「あああ...またイ!」

「助けてっ...お姉ちゃんっ...先輩っ...私...限界っ...!」

「あああああああ...あ...あ...あ...あ...あッ!!」

ビク

ビク

「妹の春ちゃんのほうは
まだ生意気なんで特別調教中なんだ」

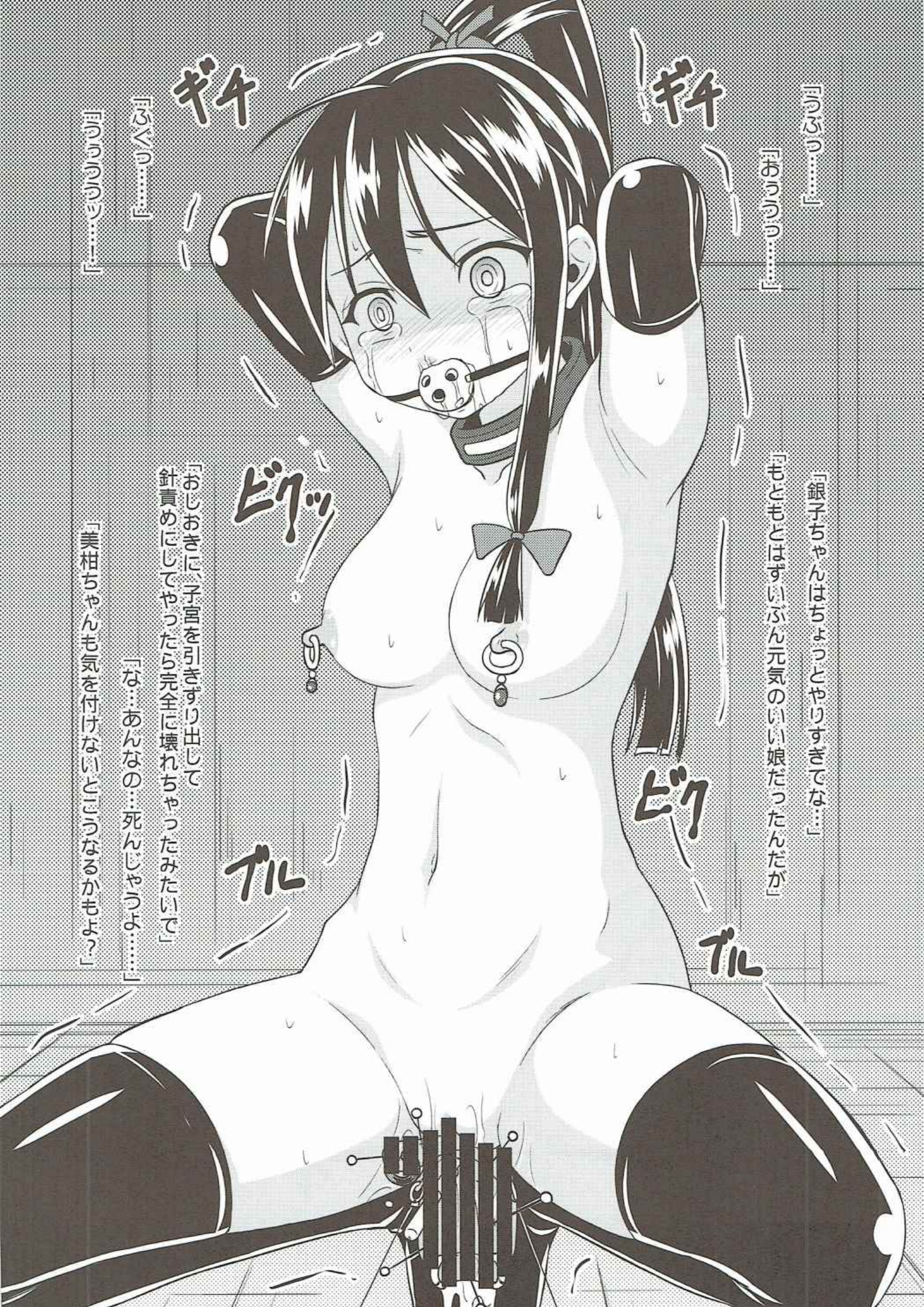
ゲ
ゲ
ゲ

ゲ
ゲ
ゲ

ゲ

ゲ

「クリトリスと乳首を投薬吸引
電マで快樂責め。
もう春ちゃんのクリは
元に戻らないね。
美柑ちゃんも素直にならないと
こっなるんだよ?」



「……」

「……」

「姉子ちゃんはおじいちゃんにやじりすぎでな……」
「せともとはずいぶん元気のいい娘だったんだが」

ギク

ギク

ビクッ

ピク

ブル

ブル

「……」

「……」

「おじいさまに、子宮を引きずり出して
針責めにしてやったら完全に壊れちゃったみたいで」

「な……あんなの……死んじゃっ……」

「美柑ちゃんも気を付けないと……」



「おーっ……おーっ……」

「イェっ……イェっ……まおのめえ!!」

「おっほお……おっほお……」

ビクッ
ビクッ

「ああ、えりな様あ!」
「一緒にっ……一緒にい……」

ズッ
ズッ



ビクッ

ビクッ

「この二匹はほんとに仲がいいな」
「一緒にイかせると喜ぶんだ」
「子宮口もすっきり
飛び出しちゃったけど」

ドロッ

ドロッ

「さて、美柑ちゃんの調教開始だ。
まずはそのクリちゃんを改造
してあげるよ」

「んぎょ(泣)」

「だめっ…私のクリトリスっ…千切れちゃうよっ！」

「無理無理無理っ！…こんな我慢できないっ…！」

「ひきひきひきひき…ひきひきひきひき…！」

「じっくり踏ん張ってないと
クリトリス千切れちゃうよー？」

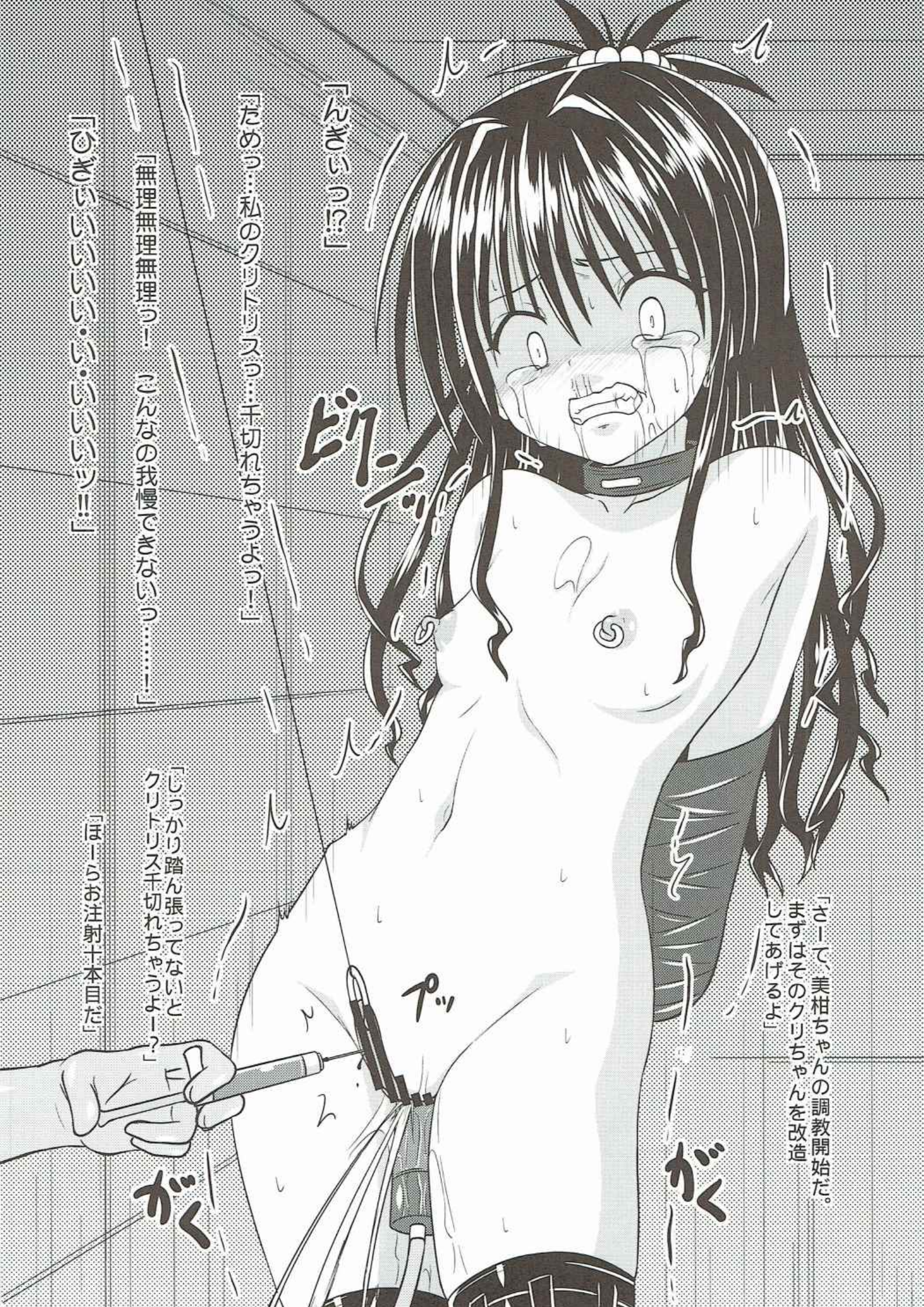
「ほーらお注射十本目だ」

ビーン

プッ

がく

がく





「あつ！ あつ！！
あつ！！ あつ！！」

「やめっ…死っ…私いつ…！！」

「いぎやあああああ！！」

ギリ

ギリ

「ああ！ イくら…
イってるっ！！」

「あーっ…ッ？」

ビクッ

ドク

ドク

ピュッ

ビクッ

「美柑ちゃんはマシンパイプが
気に入ったみたいだねえ。
こんなに激しく潮吹いちゃって。
ほーら、気絶したらクリちゃん
引きちぎっちゃうぞー」

「無理無理無理無理もおむりいい！！
あがあああああああ・あ・あッ…！！」

「あーっ」

「あーっ」

「あーっ」
「あーっ」
「あーっ」

「あーっ」

ビクッ

ビクッ

「予度いから、
気付け薬は」
「」
「」
「」

「ちゅっ」

「ッ」



「さすがにちよっと壊れてきたか…」

「■学■年生にしてはよくもったと思うがね」

「んああっ…」

「もう…帰して…家を帰して…」

「リトあ…助けてよあ…リトあ…」

ガチャ

ガチャ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ギク

ビクッ

ク

ク

ク

ク

ク

ク

ク

ク

「別の子で遊んでくるから、美柑ちゃんは子宮に詰め込んだローターで楽しんでくれたまえよ」

「まあこれはこれで楽しめるたる…」

「早く助けに来てくれないと私…」

「ああ…またイク…」

「あああああああああッ…」



あとがき

■そんなこんなであとがきです。
美柑は描くのが手間がかかりますね…。
苦にはならないんですが。
絵柄安定しないし。
やっぱりあの髪がですね。難しいです。
思ったより全然作業が進まないw
今後は……色々ありましてまあ未定なんですが、
当面美柑本は作っていきたいと思ってます。
やっぱり美柑好きなので。
本誌ではだいぶ話が進んでますが……
なんか当たり前のようにリトと一緒に
風呂に入るようになってる……。
ネメシスが学園に介入するってことは、
暫く学校周りがメインになるんですかね。
美柑以外も……ナナとか好きなんですが、
最近出番があまりなくて少し寂しいです。
まあそんな感じで、次の本でお会いできれば。

次のページからは、サークルカット用のイラスト等散点を。

ヒダカトヲル

美柑狩り







おくづけ

美柑狩り

2016年12月31日発行

発行：ちらりずむ

著：ヒダカトヲル

t-hidaka@toworu.com

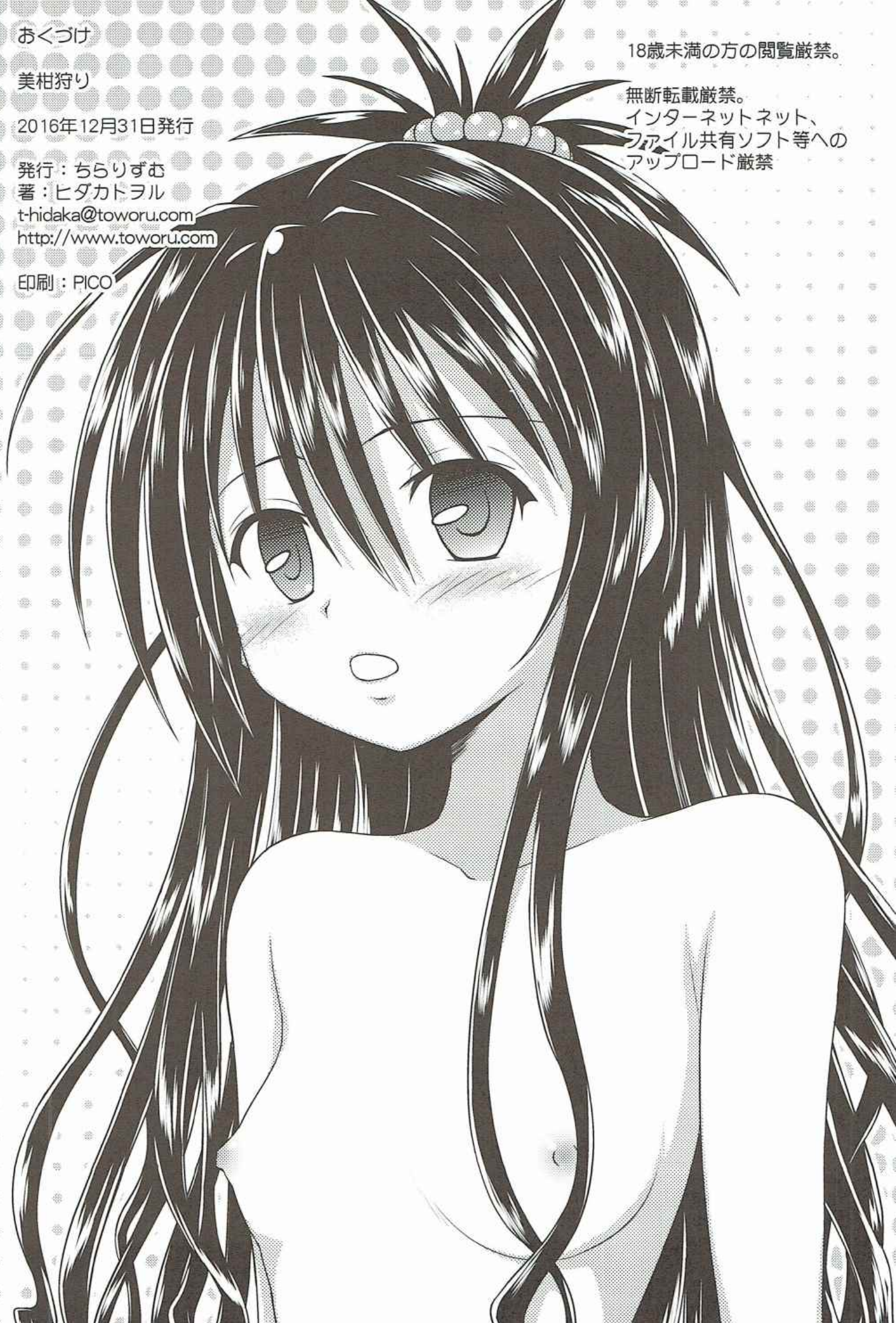
<http://www.toworu.com>

印刷：PICO

18歳未満の方の閲覧厳禁。

無断転載厳禁。

インターネットネット、
ファイル共有ソフト等への
アップロード厳禁





美柑狩り

ちらりずむ
FOR ADULT ONLY

18才未満の方は
閲覧、購読できません